

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和6年6月定例会	
議案番号 議案名	議案第9号 財産の取得について
議員名・会派名等	市民クラブ
賛否態度	賛成
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>庁舎整備に関する特別委員会において審査された議案第9号について、会派市民クラブを代表し、ただ今の委員長報告の通り、賛成の立場で討論させていただきます。</p> <p>私たち会派は早期の庁舎建て替え、旧法務局跡地を現状の松戸駅周辺で抱えている諸問題を解決する為の『まちづくり用地』として購入することは賛成であるという点について、共通認識として議論して参りました。</p> <p>その経過として、令和5年5月の臨時会では同議案を否決した経緯があります。改めて本会議で述べた4点の反対理由を振り返りたいと思います。</p> <p>1点目、有効敷地面積の狭さについて 2点目、道路や安全対策等の周辺環境について 3点目、駅前活性化について 4点目、公共施設再編と市の業務・組織体制の見直しについて</p> <p>令和6年3月の本会議、当初予算の討論と重複する部分がありますが、改めて一つずつ経過をみていきたいと思っております。</p> <p>まず1点目の『有効敷地面積の狭さ』につきましては、現本庁舎のうち別館と議会棟を引き続き使用。耐震基準を満たしていない本館と新館のみの移転として、今回購入する新拠点ゾーン内の敷地を活用することで、敷地面積8,745㎡のうち、崖地を除いた建築可能な平坦な約5,230㎡でも今まで通りの行政機能が担保され、有効な空地が拡大することがわかりました。</p> <p>加えて、有効な空地が拡大することで、道路への出入りの確保における利便性はもとより、危機管理上の安全性が担保されることが高まったと思慮します。</p> <p>2点目の『周辺環境』につきましては、新たにS字道路の拡幅と松戸駅東口へのアクセス道路として機能を担保する為のS字道路坂下交差点の改良、右折レーン設置等を行うことがわかりました。(この点は評価させていただきます。)しかし、維持管理費が高額となる一方、</p>

災害時の脆弱性を考えた時に、エスカレーター、エレベーター設置等の計画にはまだまだ議論が必要と考えます。さらに、通学路の安全確保策は信号機設置だけに留めず、地元住民や団体への周知や丁寧な説明を含めて、継続して検討していくべき課題と考えます。

3点目の『駅前活性化』につきましては、松戸駅周辺のイベント会場やパブリックビューイング会場等へ活用するなど、閉庁日でも気軽に市役所を訪れる工夫をされることがわかりました。

そもそも、新拠点ゾーンの整備は、松戸駅周辺地域の賑わいを生むことが目的だと認識しています。松戸駅周辺まちづくり構想のシンボル軸をどう創造していくのか？今回の提案だけでは本来求める松戸駅周辺の活性化、回遊性や賑わいには至らないとも考えますが、このことは第2ステップにおいてトータルでその可能性を見出せるように引き続きの対策を求めていきたいと思えます。

4点目の『公共施設再編及び市の業務、組織体制の見直し』につきましては、今後第2ステップとして検討していくとのことでした。

私たち市民クラブで最後の最後まで議論したのが、この公共施設再編です。将来的な公共施設の集約複合化を避けては通れないとするならば、当該事業においてその方向付けを行うことができるのかという点であります。

このことについては当該地での庁舎のあり方も含めて会派内の意見集約に苦慮しましたが、今回の議案には保留地も含まれており、どう利活用するか。今後は、執行部と議会が松戸駅周辺の活性化を図るという点において責任を共有しつつ、検討していくべきと考えます。また、今後は政府が進めるデジタルDX、働き方改革に合わせた組織体制の見直しと合わせて、全体としての庁舎のあり方を考えていかなければならないと思えます。

以上4つの課題について、一定の改善の方途が示されたことが確認できました。

今回の議案では、土地取得費33億5,000万円。昨年の臨時会では30億2,000万円、たった1年で約3億年の値上がりとなりました。自然災害等なければ今後も年々地価が上昇することは容易に想像できます。

また、特別委員会では庁舎移転に関わり特別議決が必要な2/3条例案をこのタイミングで提案するべきという意見もありましたが、提案そのものは執行権に属するものであり、議会としては提案された段階で責任を持って判断すべく対応することに尽きると考えます。

いずれにしましても、耐震上課題のある現庁舎(本館・新館)につきましては、来庁者、市職員の安全のためにも1日も早い新庁舎の建

設を行うことが急がれます。

縷々申し述べてまいりましたように、本事業は単なる庁舎の建替えに止まらない松戸駅周辺の活性化を目的としているため、全体の事業成果を見極めるには、まだまだ課題が残されていますが、本館・新館の建替えを前提とする土地購入については懸念された課題に改善が図られており、早期市庁舎建設を理由に、今議案に賛成といたします。